

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域の交流をもう少し増やしたい。	地域と繋がりのある暮らし。	時候のよい季節には、なじみの店や園芸などで交流。	12ヶ月
2	28 51	家族とともに支えあう関係。	家族との交流。	家族へ近況、状態を手紙で報告。外出、行事の際に参加していただけるよう呼びかけをする。	12ヶ月
3	26	ADLの低下からの歩行不安定。	ADL低下の進行を抑え、楽しく生きがいのある生活。	下肢筋力の低下を防ぐ為に歩行リハビリをしたり、生活リハビリやラジオ体操に力を入れる。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。